

JWWA B 110 水道用ねじ式弁筐

JWWA
JWWA B 110

1965.8.30 制定

制定趣旨：(旧名称：水道用ネジ式制水弁キョウ)

昭和 35 年 10 月名古屋市開催の第 29 回日本水道協会総会において規格化の提案があり、フタの高さ調整の可能な内ネジ式 A 形と外ネジ式 B 形を採用。呼び径 75～400 の制水弁用のキョウについて規定。キョウの材料は JIS G 5501 の 2 種 (FC15)、塗料は JIS K 2473 (加工タール)

水道用ねじ式弁筐

1998.3.30 改正

改正要点：

- (1) ダクタイル鋳鉄製に材料変更
- (2) 道路構造令の改正に合わせて自動車荷重 25t を考慮
- (3) 蓋と上部のがたつき防止のため、急勾配受け構造を規定

浅層埋設に対応

JWWA B 110 水道用ねじ式弁筐

JWWA
JWWA B 110

2000.3.27 改正

改正趣旨：

平成 11 年 3 月 31 日に水道管の埋設深さについて、建設省より“電線、水道、ガス又は下水道管を道路の地下に設ける場合における埋設の深さ等について”の通知が出されたことを受けて、浅層埋設化に対応した。

改正要点：

- (1) A 形及び B 形で 3 号と 4 号を、C 形として 1 号と 2 号をそれぞれ追加
- (2) C 形の 1 号及び 2 号について荷重たわみに関する性能と試験方法を追加
- (3) A 形及び C 形について、土砂流入防止構造を追加